

令和5年度 第1回 学校運営協議会 議事録

令和5年 6月1日

飯野高等学校 校長室

田村(○) 有馬(○) 内村(○) 盛満(○) 黒葛原(×)

松窪(○) 吉牟田(○) 豊田(○) 石坂(○) 校長(○)

進行(中村)

1. 委嘱状交付

2. 自己紹介

3. 会長・副会長選出
- 会長 (田村さん)
副会長 (石坂さん)

4. 会長あいさつ

昨年度より2年連続で会長を務めます。コロナウイルス感染症も明けて、飯野高校生の活動が活発化するはずなので、応援していきたい。

5. 校長あいさつ

新しく赴任してきました。高校総体が先週より始まり、生徒たちがいろんな活躍を見せてくれています。開かれた学校づくりを目標に、地域に根差した学校となり、生徒が豊かな学びのもと活躍できるようにしていきたいと思います。

6. 学校からの説明

令和5年度学校運営方針について・・・学校要覧より
学校運営協議会規約、概要説明

7. 協議内容

昨年度までの取り組みの中で継続して実施していく内容

- ①飯野高校CSキャストについて（昨年度はコロナウイルス感染症のため、直前になって中止）

就職面接指導・・・企業等で入社面接等を実際に行った経験のある方

・・・8月下旬より9月末までに実施予定

- ②校内緑化活動について

正門横花壇の造成、花植、手入れ

同窓会より、花の購入等の予算がないのであれば、協力して行きたいので相談してほしい

・・・今期は経費の掛からない向日葵(昨年度咲いた花から種を取っている)と、ほうき草(校内に自生していたものから種を取っている)で対応している。次の機会にお願いしたい。

- ③学校評価について

本校職員が本校の運営方針に基づいて評価したものを集約した資料を用いて、協議会の委員に評価していただく。

・・・今年度も第4回の協議会の際に評価をお願いします。

④防災について

ベンチかまどを利用した防災研修

えびの地震の語り部による概要説明(初年度のみ実施)

大学教授による地震のメカニズムとその被害に関する講座(計画はしたが、実現していない)

石坂さんより、地域の防災活動と連動することを検討してはどうか

防災士育成

昨年度までに、10名の生徒(昨年度は女子生徒3名)が防災士の資格を取得した

熊本県立東稜高校とのオンライン協議(一昨年度実施)

県主催の高校生防災・学校安全研修に参加

・今年度も防災士の資格取得希望者が参加する予定

今年度新たに取組んで行きたい内容

①生徒と、学校運営協議会の委員および地域の方との未来カフェ

ワールドカフェ方式のグループ討論がいつでも開けるように、可動式のコンパクトな机とイスを整備済み(人数次第で大会議室、多目的ホールを利用)

どのようなテーマで開くか、地域の方への呼びかけをどのようにすべきか

石坂さんより、過去にも本校で行ってきた未来カフェを、パシリテーターを呼んで10月下旬に開催する予定。ぜひ委員の方も参加してください。

・それ以前に、例えば運営委員と生徒会役員だけの未来カフェを企画してみたい。

②データ化した紙芝居の活用

以前本校美術部が市の図書館に寄贈した、えびの市の民話を元にした紙芝居をデータ化

現在15本のえびの市の方言でアフレコしたものが完成

・地域貢献・支援活動の中で、保育園や小学校および養護施設等での利用を検討

③制服について

ジェンダーレス化の時代の流れを受けて、現在検討中

職員については魅力化委員会で、生徒は希望者数名が中心となって制服検討委員会で協議中

・完全フリーではなく、一定の基準を検討中

今年度新たに検討していききたい内容 (これまでに十分な協議が出来ていないものを含む)

各委員の方からの提案

主権者教育の更なる充実を検討してほしい。生徒に今後の社会の在り方を考えさせ、投票率の向上に繋げたい。

例えば、選挙の際、高校生に立会人を経験させる。条例の改定等が伴うが、実際に行った事例もあるので、市の方にも検討をお願いしたい。

昨年度の「わけものの主張」に参加した生徒の発表は非常に素晴らしく、生徒にもぜひ読んでもらいたい。

市議会の傍聴なども計画してみてもどうか。

・校内でも地歴公民科を中心に、模擬投票を行うなどして意識が高まるよう指導している。

